

# 相模原市みどりの少年団森林体験学習を支援しました。



日時：2020（令和2）年10月24日（土）9：30～12：00

主催：（公財）相模原市まち・みどり公社

コロナ禍の最中、60名から30名に減らして、準備を幾重にもしての開催になりました。これまでなら午後3時頃までの活動を、今年は午前中までのプログラムになりました。

市内各地から小学生の皆さんが集まってくれました。ほとんどの皆さんが初めてこの森に来

た方で、森林体験を楽しみにしています。木もれびの森ってどうして出来たの？ みんなの家がある平らなところに森があります。明るい森になると、花が咲き新しい木が育ってきます。家に帰ったら、マウスの工作をしてくださいね。



太めの幹を伐ることに挑戦。小さなノコギリで時間も体力も使いましたが、やり遂げました。コースターができました。

参加者集合 あいさつとオリエンテーション	木もれびの森イヌシデ広場 参加者 29 名 （公財）相模原まち・みどり公社・相模原みどりの少年団・こもれび3団体のあいさつ / 森の説明・会員自己紹介
作業前の準備 森林体験学習① 事前説明	作業道具配布・身支度（ヘルメット。のこぎり。作業手袋） 木にロープをかけます。その根元に切り込みを入れます。 受け口と追い口。ロープをみんなで引きます。
間伐体験 森林体験学習② 玉割・枝の整理 休憩 チェーンソーによる伐木実演 ホダギ・美味しいシイタケの話 ネズミのクラフトの作りかた	手のこによる伐木（3班に分かれる） 木が倒れたら、枝を伐る。幹を輪切りにしてコースターに。 気温は高くなかったが、作業したので、喉が渴きました。 高く伸びた木一本が、倒れると大きな音がありました。 シイタケ原木栽培のホダギ1本と説明書をお渡し。 可愛いネズミの部品セットと作り方のプリントをお渡し。

